



2006全日本実業団サイクルロードレース in 丸岡
サイクルロードレース・ジャパンツアー2006(Jツアー)第7戦
大会実施要項

【主 旨】 自転車競技を愛好する全国の社会人が、それぞれの分野において働きながら日頃鍛練を重ねた技術と能力を競い合うことにより、体力の向上と健全なる精神の育成を図るとともに、自転車競技を通じて自転車産業の発展と地域社会との交流に寄与することを目的とする。

主催 福井県、坂井市、(財)丸岡体育振興事業団
共催 全日本実業団自転車競技連盟
主管 古城グリーンロードレース実行委員会
協力 坂井警察署、坂井市交通指導委員会、福井県自転車競技連盟
後援 福井県、福井県教育委員会、坂井市教育委員会、(財)自転車産業振興協会
協賛 (株)シマノ、北陸コカ・コ・ラボトリング(株)
Jツアー協賛 (株)パールイズミ、(株)マトリックス

1. 期 日 平成18年8月6日(日)
2. 場 所 丸岡城公園「ふれあい広場」 丸岡町公道一周25km 特設コース
3. 日 程 選手受付 8月5日(土) 14:30~16:30 丸岡体育館
監督会議 16:45~17:30 丸岡体育館3F
コース及び補給等の説明を行なうので出席のこと
開会式・交流会 17:30~18:30 丸岡城公園「ふれあい広場」
交流会の飲物券等は受付で配布予定
競技開始 8月6日(日) 7:00~ BR-2 (76km)
7:10~ BR-3・女子 (51km)
7:50~ BR-1 (139.3km)
表彰式 各種目終了次第随時(放送に注意)

4. 競技種目 個人サイクルロードレース
距離: BR-1 139.3km(大周回×3周+ダム周回×16周)
ダム周回コースに危険箇所が判明しコースを変更している。
BR-2 76km(大周回×3周+1km)
BR-3・女子 51km(大周回×2周+1km)
各関門で原則先頭第6位から5分遅れた競技者は失格となり競技を中止する。
5. 参加資格 平成18年度全日本実業団自転車競技連盟加盟団体の所属競技者で登録を完了した者(JCF及びUCIライセンス所持者)
学生自転車競技連盟登録の競技者は所属している大学がチームとして実車連に登録した者
女子は、本人が「BR-2出場」を希望する場合は認める。この場合、別途実業団事務局にその旨を申し込み締切日までにメールで送ること。
実業団事務局: Eメールアドレス info@jbcf-net.org
なお、女子については実車連登録のチームに所属していない選手でも、平成18年度(財)日本自転車競技連盟加盟団体の所属競技者で登録を完了した者(JCF及びUCIライセンス所持者)で、都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟所属の選手も出場を認めるので事務局まで問い合わせること。
全日本実業団自転車競技連盟が特に認めた者。

6. 参加条件 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。

7. 競技規則 本大会は(財)日本自転車競技連盟の規則及び大会特別規則により実施する。

8. 競技方法 マスドスタート方式の個人ロードレースとする。
検車は行わないので各自の責任で整備する。出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合には出走取消しになるので注意!
ジャージ変更のチーム届け遅れないようにする。なお競技中に違反発覚した場合はペナルティの対象になる。
*DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意!

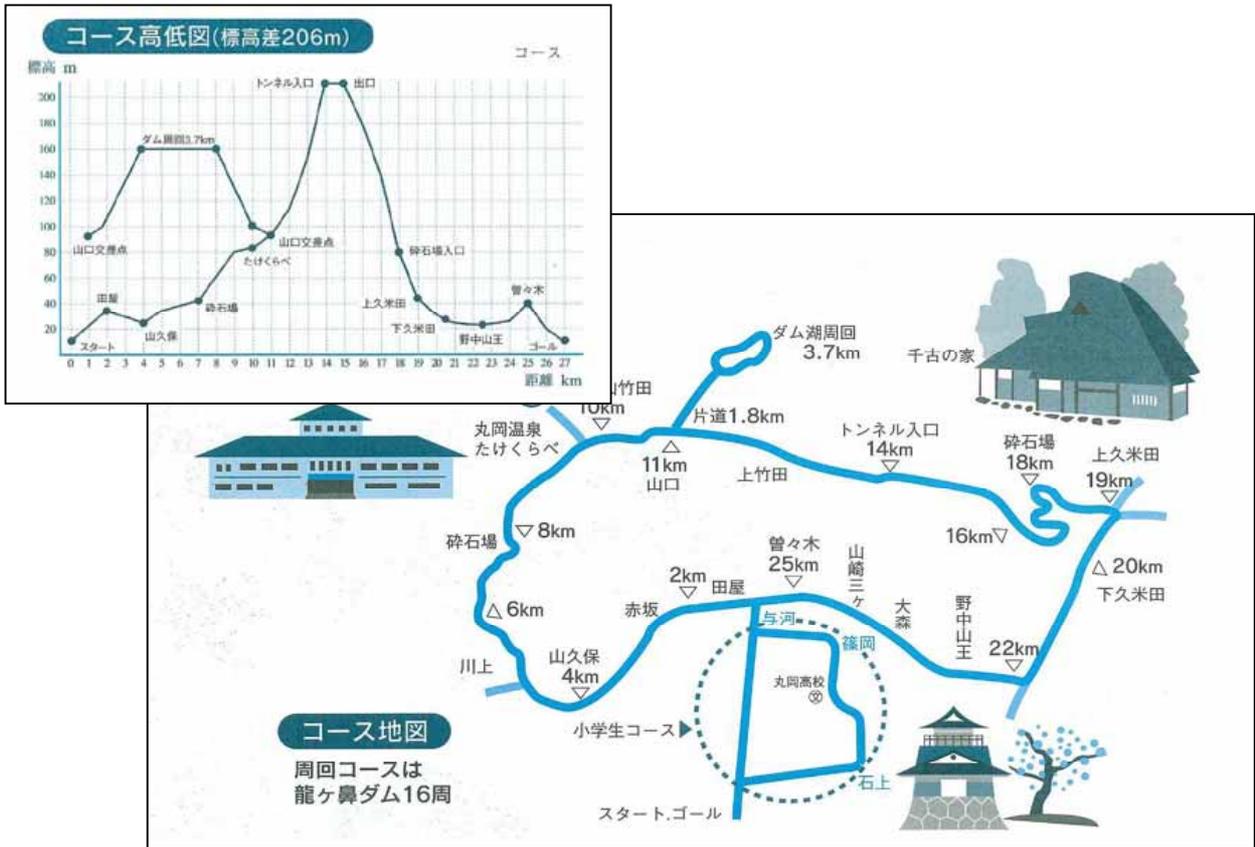
9. 表 彰 BR-1 1~3位(賞状及び賞品)、 4~6位(賞品)
BR-2 1~3位(賞状及び賞品)、 4~6位(賞品)
BR-3 1~3位(賞状及び賞品)、 4~6位(賞品)
女 子 1~3位(賞状及び賞品) 参加者が5名以下の場合表彰は1名
丸岡町から1位~3位及びポイント賞(BR-1)上位1位~3位に副賞(米)授与

10. 実業団ポイント 本大会はランクCの得点を規定の順位に与える。(細則参照)
11. 参加料 各カテゴリー 男子 1名 5,000円
(保険料含む、交通費・昼食・宿泊は自己負担)
実車連登録 女子 1名 2,000円(上に同じ)
実車連未登録女子選手 1名 3,000円(上に同じ)
12. 参加申込 本年度より実業団ホームページよりログイン出来る「レース申込システム」による参加申込以外には一切、受け付けをしないので注意すること。
アドレス <http://www.jbcf-net.org/>
昨年使用していた「スポーツエントリー」での申し込みはございません。
*必ず実業団ホームページからログインした申込システムで行なうこと!!
これ以外の申込みは受け付けない。
13. 参加料の送金方法 *送金先
11.に記載されている実業団レース参加料を郵便振込で、大会締切日必着で送ること。
参加料振込口座
口座番号 00150-7-729977
加入者名 全日本実業団自転車競技連盟
通信欄に「チーム名と申込レース名」を必ず記入すること!
14. 締切日 **平成18年7月18日(火)必着のこと**
カテゴリーによっては申込期限前でも、定員オーバーで打切ることがある。
15. 宿泊紹介 宿泊希望の競技者、監督及び付添い者は別紙を参照し直接申し込むこと。
16. その他 参加競技者は、必ずJCF登録証(ライセンス)持参のこと。
新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)
ライセンス等は受け付け時に提出、競技終了後フレームプレート、計測チップと引き替えに返却。返却できない場合は実費請求とする。(ボディの布ゼッケンは返却不要)
各チームは監督1名を定め、競技運営上必要事項の連絡はすべて監督を通じて行うこと。なお、競技者が監督を兼任することができる。
競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
レース参加者は(財)日本自転車競技連盟公認シール貼付のヘルメットを着用の事。
入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。
ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
競技中に関する異議は競技終了後15分以内、成績に関する異議は成績発表後30分以内にチームの監督(兼任競技者含む)が競技委員長に申し出ること。
無断欠場の場合は参加料と同額のペナルティを科す。ただし、当日受付時まで申し出れば認める。当日急病等で出走が不可能になった場合は理由書を提出すること。
レーススケジュールは変更することがある。
- Jツアー参加選手への注意 (1)Jツアー参加選手は、シーズン初めに貸与した「フレームプレートゼッケン(1枚)」と「ボディーゼッケン(2枚)」を、必ずレース時に持参すること。
(2)レース後は、計測チップのみ所定の場所に返却し、ゼッケン類は各自で持ち帰り管理をす

大会特別規則

1. 装 備
参加選手は、受付時に交付したボディー・ナンバー(ゼッケン2枚)、フレーム・プレート及びカテゴリーによるヘルメット・カバーを正しく装着し出走サインを行う。フレーム・プレートは競技終了後受付に必ず返却すること。フレーム・プレートと交換にライセンスを返却する。返却しない場合は実費を徴収する。
なお、女子には受付時に交付したヘルメット・キャップの装着を義務付ける。ただしBR-2で出走する女子は除外する。上記キャップも必ず受付に返却すること。ヘルメットはJCF公認シール付のものに限る。公認ヘルメットであってもJCF公認シールのないものは出走を認めない。
2006年度実業団登録ジャージ・パンツを着用すること。違反があった場合は出走を取り消すことがある。
レース終了後、計測チップ並びにラバーを必ず受付に返却すること。チップを返却しなかった場合は、大会事務局より実費の5,000円を請求する。
2. 出走サイン
出走サインは「各カテゴリーともスタート10分前」で打ち切る。
出走サインなしで出走した選手には参加料と同額のペナルティを科す。
3. コース内における注意事項について
スタート地点から約5km～9km地点の登り坂は、路線バスが運行する場合があるので、左側通行を厳守すること。
トンネル内の追い越しは厳禁する。
BR-1は3周回目山竹田付近よりダム周回コース(16周回)に入り、その後再び大周回コースに戻り約半周回でゴールとする。
ボトルの投げ捨ては決められたエリア(監督会議で明示)以外は厳禁とする。
近庄トンネル内は滑りやすく視界も暗いため、サングラスの明度に気をつけて装着すること。
4. 補給について
補給ポイントは、BR-1：コース11km付近(山口)
龍ヶ鼻ダム周回コースの「じょんごろ広場」
BR-2・3・女子：ゴール手前2.5km付近(曾々木)
補給周回は、BR-1：1、2周回目、ダム周回1周回目～16周回目
BR-2：1、2周回目
BR-3・女子：1周回目
チムメイトに補給サポートを行う場合、龍ヶ鼻ダム周回コース補給ポイントへ向かうバスが、大会本部前を7:50に出発するので、そのバスを利用すること。
なお、車両で移動する場合はコース内通行許可証(限定20枚・大会前日実業団受付にて配布予定)が必要となり、通行許可証を有するチムカは、前記、補給サポートバスに続いて走行すること。(その後の走行は認めない。)
また、大周回の補給ポイントへの移動については各自で移動すること。
ダム周回16周回目の補給完了まで移動はできない。完了後、スタート/フィニッシュ地点への移動は、大周回コースを逆走して戻ること。コースの進行方向に沿って戻ってはならない。
5. タイムアウトについて
近庄トンネル前とゴール手前2.5km付近の曾々木において6位の選手が通過後原則5分以上遅れた選手はタイムアウトとする。
BR-2で出走する女子についても、男子同様のタイムアウトとする。
また、最終回は交通規制の関係上時間よりも早く打ち切る場合がある。(BR-1)ダム周回コースにおいて、毎周回先頭の選手が「管理事務所前」を通過した時に「じょんごろ広場」を通過できなかった選手はタイムアウトとする予定。決定は監督会議にて通達する。

注意：申込み責任者は、本大会実施要項の内容を出場するチムのメンバーに必ず伝えること。
特にペナルティがかかる点では後でもめることのないよう注意すること。



<交通案内>

自家用車ご利用の方
 北陸自動車丸岡インターチェンジから指定駐車場まで3分(約2km)
 国道8号線「ジョイマート」前交差点から指定駐車場まで2分(約1km)
 丘の上の「丸岡城」に向かって走行してください。

- 指定駐車場(無料)
- P1一町民図書館北側(会場と隣接)
 - P2一霞交番東側(会場まですぐ)
 - P3一霞の郷東側駐車場(会場まで自転車で5分)
 - P4一丸岡運動公園(会場まで自転車で5分)



